

①

医療的な支援

連携型認知症疾患医療センター
やきつべの径診療所
054-620-3103



地域型認知症疾患医療センター
焼津市立総合病院
054-623-3111

② 相談窓口

静岡県若年性認知症相談窓口 054-252-9881
月・水・金 9時～16時（祝日・年末年始除く）

若年性認知症コールセンター（全国） 0800-100-2707
月～土曜日 10時～15時（祝日・年末年始除く）

お住いの地域包括支援センターが
認知症の相談窓口としてご相談に応じています。



- 第6～10、15～17自治会担当
焼津市北部地域包括支援センター 054-626-3219
- 第1～5、11～13自治会担当
焼津市中部地域包括支援センター 054-626-8811
- 第14、18～23自治会担当
焼津市南部地域包括支援センター 054-656-3322
- 大井川地区内各自治会
焼津市大井川地域包括支援センター 054-664-2700
- 焼津市 地域包括ケア推進課 054-626-1219



もっと、
若年性認知症に関することを知りたい場合…

「若年性認知症
ハンドブック」



「若年性認知症コールセンター」ホーム
ページより無料ダウンロードができます。

焼津市での
認知症に関する取り組みなどを知りたい

「オレンジ・ケアパス
（志太榛原版）」



市内医療機関・各地域包括支援センターに
て配布しています。

焼津市若年性認知症ガイド

若年性認知症

を知っていますか？

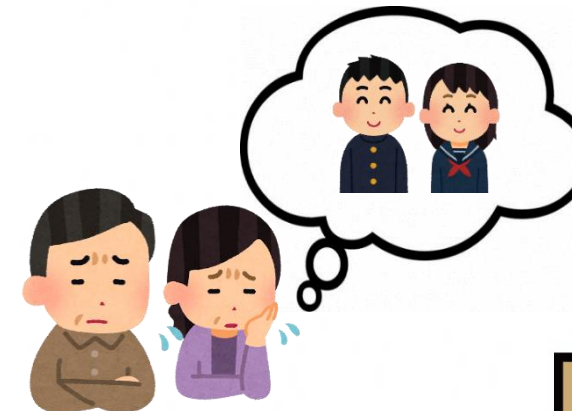


「認知症」は、高齢者の病気だと思いませんか？

65歳未満の方が発症した認知症を「若年性認知症」といいます。

原因となる疾患は、アルツハイマー型認知症、血管性認知症、高次脳機能障害、前頭側頭葉変性症、アルコール性認知症などがあります。若年性認知症の方は、全国に約35,700人（2020年3月）、10万人あたり50.9人との推計があります。

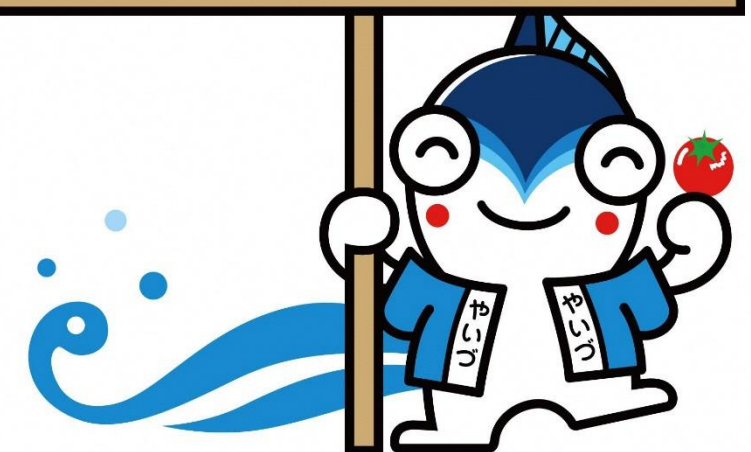
働き盛りで発症することから、就労や日常生活への影響など、高齢者とは異なる課題が生じます。



- … まだ現役で仕事をしている
- … 子供も独り立ちしていない
- … 配偶者も仕事を続けなければ
など、不安や焦りも生じます。

ご本人・ご家族が、
どうしていいのかわからない
どこに相談したらいいのかわか
らないということがないように、
また若年性認知症を知らなかつ
たという人に、このチラシがひ
とつの入り口になれば幸いです。

きっといる
あなたのそばに
応援団





8 権利擁護

認知症の方の財産や権利を守る成年後見制度などがあります。



7 介護

症状の進行とともに介護が必要になるかもしれません。認知症と診断されている場合、40歳以上の方は「介護保険サービス」が利用できます。

6 活動の場

日中通う場所として、介護保険のデイサービスや障害福祉サービスの就労継続支援事業所などの利用が考えられます。

8 財産管理や消費者被害などが心配。

6 家族同士で話がしたい。

6 家族支援
認知症の人の家族会・認知症カフェがあります。ご本人・ご家族同士で交流することで、悩みや思いを共感し合い、気軽に相談できる場です。

4 就労の支援

上司や産業医などと話し合い、職場の理解を得ながら、現在の職場で続けて働けるとよいでしょう。就労の継続については、静岡障害者職業センターへの相談(ジョブコーチ支援など)や再就職を考えている場合は、ハローワーク(障害就労支援の相談窓口)への相談が考えられます。

4 仕事を続けたいけど…。再就職の相談はできる？

1 認知症を疑ったら？

1 医療的な支援

受診にあたってはまずかかりつけ医に相談しましょう。専門的には、認知症疾患医療センター(2ヵ所・裏面参照)、もの忘れ外来、神経内科、精神科、脳神経外科などのある医療機関や、認知症サポート医などへの受診をおすすめします。

2 どこに相談すればいい？

2 相談窓口があります。裏面の窓口にご相談ください。

どこに相談すればいいの？
どんな制度やサービスがあるの？

若年性認知症

相談窓口や状況に応じて利用が考えられる制度やサービスを簡単に紹介します。